

PhytoCellTec™ Aloha
ストレスは肌に現れては いけないから

生命力の強い植物、Waltheria indica（コバンバノキ）由来のPhytoCellTec Alohaは、幹細胞技術を用いて、心理的ストレスによる目に見える影響から肌を守ります。

問題点

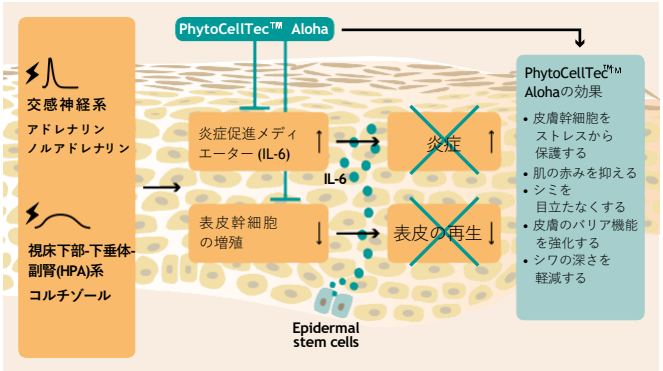
心理的ストレスは、肌のダメージと早期老化の主な原因です。慢性的にコルチゾールとアドレナリンのレベルが高いと、肌の恒常性が乱れ、肌のバリア機能が弱まり、赤みやシミが増え、細胞の再生が遅くなり、シワの発生が加速します。これらの影響の核心は、健康な肌の再生に不可欠な表皮幹細胞のストレスによる機能障害です。

解決策

PhytoCellTec™ Alohaは、生命力の強い熱帯植物Waltheria indica由来の植物幹細胞活性成分です。PhytoCellTec™テクノロジーを用いて、コルチゾールとアドレナリンの両方のストレス経路に働きかけることで、表皮幹細胞を精神的ストレスの有害な影響から保護します。これにより、肌の自然な再生能力を維持し、健康的でバランスの取れた肌環境を保つことができます。

効果・利点

PhytoCellTec™ Alohaは、精神的ストレスから皮膚幹細胞を保護します。赤み、シミ、皮膚バリア機能の低下、シワを軽減し、穏やかで滑らかな肌へと導きます。**ストレスは肌に現れるべきではありません。**





由来

Waltheria indica (W. indica) は、ハワイ、アフリカ、南米に自生する丈夫な熱帯植物で、ストレスへの適応能力が非常に高いのが特徴です。この回復力は、炎症、痛み、皮膚の損傷を鎮めるための伝統的な用途にも反映されています。Mibelle Biochemistryの植物細胞培養プラットフォームであるPhytoCellTec™を使用することで、*Waltheria indica*などの特定の植物種から、自然個体群や生態系に影響を与えることなく、持続可能かつ拡張可能な植物幹細胞の培養が可能になります。

全成分表示名称: Waltheria Indica Callus Culture Extract（INCI申請中。表示名称はINCI決定後にINCIに応じて申請予定）、イソマルト、レシチン、水

**INCI not yet confirmed*

SWISS QUALITY PRODUCT

The information contained in this publication is provided in good faith and is based on our current knowledge. No legally binding promise or warranty regarding the suitability of our products for any specific use is made. Any statements are offered solely for your consideration, investigation and verification and do not relieve you from your obligation to comply with all applicable laws and regulations and to observe all third party intellectual property rights. Solabia Biochemistry AG will not assume any expressed or implied liability in connection with any use of this information and disclaims any and all liability in connection with your product or its use. No part of this publication may be reproduced in any manner without the prior written permission of Solabia Biochemistry AG.

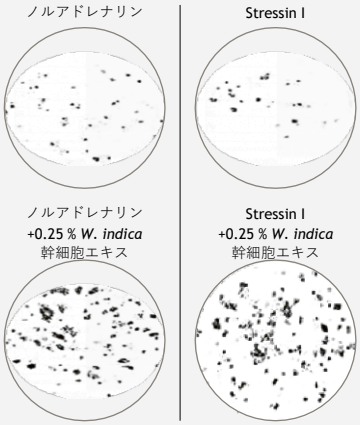
試験結果

ストレスを受けた皮膚幹細胞におけるコロニー形成能の維持　S-1304

細胞の種類: 表皮幹細胞

試験化合物/処理: 2 µM Stressin I（コルチゾールストレス）または1.5 µM ノルアドレナリンで処理した細胞。さらに0.025%または0.25%の*W. indica*幹細胞エキスの添加ありと添加なしの状態。

パラメータ: コロニー数とサイズの評価
（表皮幹細胞の再生能力と相関）



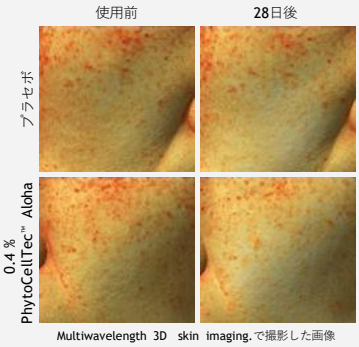
→ ***W. indica*幹細胞エキスは、ストレス下での皮膚の自然な再生プロセスをサポートし、より強力な皮膚バリアと再生能力の向上に貢献します。**

ストレスを受けた皮膚の臨床的改善　S-1414

被験者: 21名（女性、30〜50歳）、韓国人、顔に小じわ、しわ、シミ、赤みがあり、中程度から高レベルのストレスを抱えている。

試料/処理: 0.4 % PhytoCellTec™ Aloha配合クリームとプラセボ半顔ずつに1日2回、28日間

パラメータ: シミの分布（ANTERA 3D® CSイメージングシステム）、肌の赤み（分光光度計、高解像度写真、 VISIA-CRシステム）、肌の粗さおよび目尻のしわ（VISIA® CRP5）、経皮水分蒸散量（TEWL,Tewameter® TM300）



Multiwavelength 3D skin imaging.で撮影した画像

→ **シミは初期状態と比較して33.7%減少**

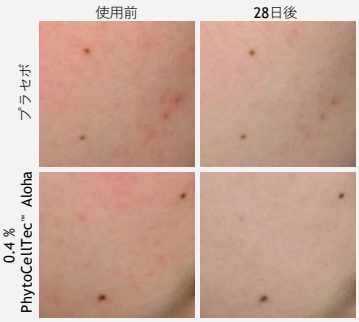
→ **肌の赤みは初期状態と比較して2.4%有意に減少**

→ **肌の粗さは有意に改善**

→ **目尻のしわは有意に減少**

→ **経皮水分蒸散量（TEWL）は初期状態と比較して11.0%有意に減少。**

→ **皮膚の水分量は13.9%有意に増加**



その他　S-1304 / S-1059

ストレス下における表皮の厚さの保護: 3D表皮モデルにおいて、Stressin Iとノルアドレナリンは表皮厚をそれぞれ57%と50%減少させたが、*W. indica*幹細胞エキスは濃度依存的に表皮の層状構造と厚さを回復させ、皮膚モデルをストレスのない対照群（control）に近づけた。

ストレス誘発性炎症からの皮膚幹細胞の保護: 表皮幹細胞に関する*in vitro*試験において、Stressin Iとノルアドレナリンは IL-6 レベルを増加させた（それぞれ+25%と+65%）。*W. indica*幹細胞エキスは IL-6 レベルを対照（control）値まで減少させ、ストレス誘発性炎症反応に対する保護効果を示した。

推奨配合量: 0.4 %
特性: 粉末、水溶性、防腐剤不使用、アルコール不使用
用途: ストレスコントロール処方、抗ストレス鎮静マスク、ストレス軽減アンチエイジング美容液、バリア保護ジェル、調和スキンケア、ニキビ対策ソリューション
マーケティング上のメリット: 肌の回復力に対する新しいアプローチ、コルチゾールとアドレナリンの両方に関連するストレス反応から肌を守り、持続可能な技術で、ストレス管理とウェルネスにインスパイアされたスキンケアに対する高まる消費者の需要に対応

PhytoCellTec™ Aloha のメリット

- ストレスから肌幹細胞を保護する
- 肌の赤みを軽減する
- ニキビを最小限に抑える
- 肌のバリア機能を強化する
- シワの深さを軽減

© Mibelle Biochemistry 11/2026